

育てよう! 話し合いの芽

facilitation



伝える

力

考える

し合い

話し

を

学ぶ



さいたま市PRキャラクターつなが電又々



# こども若者ファシリテーションくらぶ 講座 参加者募集!! (参加費:無料)

講座を修了し、かつ5回目・6回目のどちらかに参加するとボランティア証明書を発行します



くわしくは  
さいたま市 市民協働推進課HPを  
ごらんください。

## 講師紹介



堀山康行さん・関根  
美帆さん(会議ファ  
シリター普及協  
会五縣支部/コー  
サインファミリー)



西尾真治さん(亜細  
亜大学 都市創造学  
部 非常勤講師/三  
菱UFJリサーチ&コ  
ンサルティング 主  
任研究員)

開催日時:7/19(土)・8/17(日)・9/21(日)・10/25(土)・11/16(日)・12/7(日)の  
13:30~16:30(全6回)

開催場所:浦和コミュニティセンター(浦和駅東口・コムナーレ9・10階)

参加対象:さいたま市内ならびに近隣市町村に在住または在学の小学生~大学生  
定員:30名(応募者多数の場合抽選)

お問合せ:さいたま市市民協働推進課  
mail: kyodo-suishin@city.saitama.lg.jp TEL:048-813-6404 FAX 048-887-0164



主催:さいたま市高校生ファシリテーター会議・さいたま市 市民協働推進課

## 《活用事例》

# みんなが快適に生活できるルールを自分たちで

## さいたま市立春野中学校ファシリテーターの育成について

さいたま市立春野中学校では、生徒が主体となり、教員と保護者と地域の大人も一緒に、学校をよりよく過ごせるためのルールについて話し合う「HCLM」(春野コンフォータブル・ライフ・ミーティング)が行われています。

このHCLMでは、「こども若者ファシリテーションくらぶ」に参加した修了生が、講座で身につけた力を発揮し、ファシリテーターとして活躍しています！

### HCLM(Haruno Comfortable Life Meeting)

～春野中生みんなが快適に生活するために～

〈生徒〉生徒会役員 学級委員 各委員会 委員長

〈教員〉生徒指導担当 生徒会担当

〈保護者・地域等〉学校運営協議会 委員希望保護者

生徒全員がよりよい学校生活を送れるよう、生徒が主体となってルール(校則)の見直しに取り組んでいます。生徒アンケートを実施し、校則の見直し案を生徒たちが検討しました。

その案をもとに、生徒と教員と保護者・地域の大人が集まって意見交換し、生徒たちで校則見直し案をまとめました。その案に基づき、校則の見直しが実際に試行されています。



### 【生徒の感想】

- HCLMでは、楽しい会議ができて、誰もが頭から否定したりしなかったの、自分の意見を自信をもって発表することができました。
- 自分だけではなく、クラス全員の意見をまとめてHCLMをすることができたので、目標の「学校の全員が快適に過ごす」に向かうことができたのかなと思いました。
- 今年度のHCLMを通し、校則は自分たちで変えられることに気づくことができたからこそ、違和感を今後とも解決していこうと思いました。

### 見直しの議論を行った校則

#### ①「体育後の服装について」

現在、体育の後でも制服に着替えるルールになっているが、次の1時間は体育着で過ごすことがより快適である。

#### ②「髪型について」

中学生らしい髪型となっているが、具体的にどのようなものまでが中学生らしい髪型なのか。



### こども若者ファシリテーション くらぶ 申込フォーム

第1回(7/19)はお試し体験会と兼ねて開催します。  
まず、体験してみたいから考えたいという人も歓迎です。  
親子参加もOKです！



### 【校長先生の振り返り】

これまでの校則検討委員会では、生徒の意見を取り入れながら行う方向性を示しても、進め方のイメージつかめず、苦勞をしていました。

しかし、ファシリテーターの育成と先生方の積極的なマインドチェンジのおかげで、生徒が主体となり、先生や保護者、地域の意見や願いを取り入れながら、合意形成を図ることができました。

今回は小さなルール変更でしたが、今後の集団の作り方や世の中をよりよく変えていくことに自信をもてたことが大きな成果です。